

7. 地域でできること

次のような方を見かけたら、認知症などによる徘徊の可能性がります。

→地域包括支援センターにご連絡を！ 電話：049-258-0019

- * 季節に合わない服装をしていたり、服装がどこかちぐはぐな様子が見られる。
- * 不安そうで落ち着きがない。
- * ぼーっとしていて、何も持たずに歩いている。逆に大きな荷物を持っている。
- * 履き物が不揃い。
- * 信号のないところで道路を横断しようとしたり、車道を歩いている。

認知症サポーターになりましょう



認知症サポーターとは？

認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を温かく見守る「応援者」のことで、何か特別な活動をするということではありません。

いつ自分や家族、あるいは知り合いが認知症になるかわかりません。認知症への理解を深め、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくっていきましょう。

認知症サポーターになるには

「認知症サポーター養成講座」（1時間～1時間30分）を受講すれば、どなたでもなることができます。受講者には、サポーターの証である、「オレンジリング」と「認知症サポーター証」が配布されます。

職場、町内会などでも、講師を派遣して講座を開催することができます。開催日等の相談については、地域包括支援センター（電話：049-258-0019）にお問い合わせください。講座は無料で開催しています。